

夏番組『天の川に輝く夏の大三角』

【投影期間】2022年6月5日(日)～2022年8月27日(土)

夏の夜空を見上げると、星が集まって川のように見える「天の川」があります。

また、その天の川を挟んで七夕物語の織姫星（こと座の1等星ベガ）と彦星（わし座の1等星アルタイル）が輝いています。そしてもうひとつ、天の川にははくちょう座の1等星デネブがあります。この3つの星を結びと三角形ができます。これを「夏の大三角」と呼んでいます。

こと座のベガは、21個ある1等星の中で5番目に明るい星です。星で作られた天の川の中でも、1等星で出来た夏の大三角は輝いて見えるはずですよ。

このほか、夏を代表する星と星座を順にめぐり、説明します。七夕伝説のお話もあります。

★ 利 用 案 内 ★

投影日時

- 水曜・土曜投影 10時45分～11時15分 ○ 日曜投影 14時～14時30分
- 投影日については児童センターまでお問い合わせいただくか、ホームページでご確認ください。
- 入場は投影開始15分前からです。
- 定員 20名
- 投影は、幼児も観覧できますが保護者の同伴が必要ですよ。

休館日

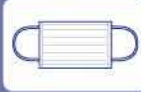
- 毎週火曜日、祝祭日(5月5日を除く)
- 年末・年始(12月29日～1月3日)

観覧料

- 無料ですよ。



新型コロナウイルス感染症対策 ご協力をお願い



マスクの着用をお願い致します



検温のご協力をお願い致します



手指の消毒をお願い致します



飛沫防止パネルを設置しております

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入館の際は必ず「お名前・連絡先」の記入、マスクの着用と検温・手指の消毒をお願いしております。

また、感染状況により投影を中止させていただく場合がありますのでご了承ください。

伊勢崎市児童センター

〒372-0023 伊勢崎市粕川町1609 TEL. 0270-23-6463 FAX. 0270-23-6477

<http://www.city.isesaki.lg.jp/> <http://www.ise-shakyo.or.jp/>

プラネタリウム 夏

2022 No.154

表紙「てんびん座」

「てんびん座」は歴史の古い星座で「黄道十二星座」の一つの誕生星座にもなっています。

正義の女神アストリアの持っていた善悪の重さをはかるてんびんをかたどったものが「てんびん座」だとギリシア神話では言われています。人間が死ぬと、人間が生前に行った善の重さと悪の重さをてんびんで調べ、善の方が重ければ極楽へ、悪の方が重ければ地獄へと死後の世界の行き先を決めたのです。

人間が初めてこの世に現れたころ、世界はまだ平和な「黄金の時代」でした。アストリアやほかの神様たちは、そのころは地上にいて人間とともに暮らしていました。次の「銀の時代」には少し生活が厳しくなったものの、人間は頑張って生きていました。ところが次の「鉄の時代」になると世の中が荒れて、人間の心はずさんでいきました。ほかの神様はこんな人間を見放して天界に帰ってしまうものの、アストリアは人間を励まし続けていました。

しかし人間はますます墮落して、手に負えなくなったアストリアも天に帰っていき、「おとめ座」になりました。このときにアストリアが使っていたてんびんも天に上り、「おとめ座」となりで「てんびん座」になったと言われています。

「てんびん座」は3つの3等星が左右逆の「く」の字の形に並んでいるのがわかります。一番見つけやすいのは6月頃の南空です。ぜひ見つけてください。



